

**質問** 空き家対策事業について、空き家の把握状況と今後の進め方は。  
**答弁** 28年度に実施した市全域の建物等に関する目視、現地調査により、575棟の空き家を把握している。29年度は所有者等にアンケート調査を行い、空き家に関するデータベースの基礎資料を作成していきたい。

**質問** 東京都の自治体セキュリティクラウド利用に係る負担金について、インターネット環境が日々変わっていくに伴い、仕様やサービスの変更が考えられるが、変更に応じて負担金が変わる可能性はあるのか。  
**答弁** 東京都から提示された金額に今のところ変更予定はない。

**質問** 元気高齢者地域活躍推進事業について、現在の状況と今後の取り組みは。  
**答弁** 現在、2期生9名の養成に取り組んでおり、間もなく終了する見込みである。29年度についてはワンクールのみの実施を見込んでいる。

**質問** 新児童館の必要性について、市長はどのように考えているのか。  
**市長** 滝山児童館、またその近隣における公共施設のさまざまな課題を改善していく方向性の中で、旧大道幼稚園跡地には新児童館を建設していくという方針を決定した。児童館という形で子育ての支援を推進してまいりたい。

**質問** 小規模保育給付と保育運営費の増額要因は。  
**答弁** 定員増に伴う公定価格の変更や、保育サービスの推進事業費の増加などによるもの。

**質問** 第五小学校の校舎増築に関して、増築部分の1階・2階の特別教室の配置はどのようになるのか。  
**答弁** 1階は音楽室と図工室、2階は理科室と多目的室となる予定である。



湧水の妖精  
るるめちゃん

平成29年度予算の主な継続・拡大事業

事業名	予算額
財務会計システム再構築(新公会計制度対応)	1億8369万1千円
情報セキュリティ強化対策事業	3573万1千円
都市計画道路東3・4・21号線整備検討調査委託	200万円
都市計画道路東3・4・5号線整備事業	2億1990万2千円
都市計画道路東3・4・20号線整備事業	1億8765万8千円
市道203号線整備事業	1億104万円
市道229-1号線(上の原地区へのアクセス道路)整備事業	1億720万円
道路舗装補修等工事	1億6580万2千円
小規模保育給付(新設5事業所)	3億6004万8千円
保育運営費	25億9885万8千円
学童保育所管理運営事業	3億3088万5千円
新児童館整備事業(新設工事等)	4億1263万9千円
第五小学校校舎棟増築事業	3億2200万円
通学路防犯カメラ設置事業	1077万2千円
国語力ステップアップ学習事業	379万3千円

予算特別委員会での質疑応答

**質問** コンビニエンスストア各種証明書交付事業について、どの程度の件数がコンビニエンスストアの利用になると想定しているのか。  
**答弁** 先行して開始している市町村の統計では、一番多い印鑑登録証明書で6%程、戸籍証明書については1%に満たないところが多く見られる。個人番号カードの交付と広報に努めて普及させていきたい。

**質問** 公共施設マネジメントについて、他市では目標値を設定し、公共施設再編成の計画を作成しているが、当市は。  
**市長** 再編成計画の作成は大きな課題であるが、作成に当たりどのような手続きが必要なのか、調整できない。作成に多大な時間を要するため、持続可能な市政運営という部分で検討していく必要があると考える。

**質問** ペイジーの口座振替受付サービスにより、市民の利便性の向上と、さらなる納期内納付の勧奨が期待されるが、いつから開始されるのか伺う。  
**答弁** 平成30年1月1日から開始を予定している。

**質問** 市道路面下空洞調査委託については、計画上では5年となっているが、29年度に計上した予算が5年間続くのか。  
**答弁** 国費約173万円を含む単年度当たり約400万円程度で5年間実施していただけるよう財政課と調整をしてまいりたい。

**質問** 公園の遊具について、老朽化した遊具の撤去や修理を進めていくべきであると考えますが、今後の予定は。  
**答弁** 公園長寿命化計画の中で、2年程度で全て改修する予定である。

**質問** 幼稚園の預かり保育事業に関して、東京都の補助金事業を活用することだが、東京都の事業実施期間は。また、実施期間終了後の事業の取り扱い。  
**答弁** 補助金事業の実施期間は31年度までとなっており、現時点では実施期間中の一時的な事業であると考えている。

予算案に対する各会派の意見表明・賛否討論(要旨) 続

日本共産党

家庭ごみ有料化など市民負担増の中止を

消費増税、実質賃金の低下、年金の切り下げなど市民の暮らしは厳しくなっている。さらには、国の社会保障制度の改定により、高額医療の上限が設けられること、後期高齢者医療の低所得者特別軽減措置が段階的に廃止されることにより、市民負担は今後増えていく。施政方針に対する総括代表質問や予算特別委員会において、市民生活の実態を示しながら市長の認識を伺ったが、明確な答弁はなかった。

2017年度一般会計予算案は、42億6100万円

市民生活

持続する未来へビジョンと計画性を

29年度一般会計予算案に反対。その他4特別会計予算案は賛成し、以下の通り意見を述べる。

今回の予算は並木市政の最終年度に当たるものであり、この4年間は東久留米市政のターニングポイントとなる重要な時期でもある。前市政からの課題だけではなく、深刻さを増す新たな課題にも向き合っていく必要がある。それらの課題に対して、解決に至る道筋や中期的な展望を述べる。

市民生活

誠実さ欠く予算提案の在り方に異議

初日に即決議案として提出された、家庭ごみ有料化に係る28年度一般会計補正予算案が否決され、29年度一般会計予算案は矛盾した内容を含むものとなった。

市側は一連の経過について、説明責任を果たしているとは言えず、予算提案の在り方に対して誠実さに欠ける。市長は計画変更をせざるを得なくなった理由や経過を先頭に立って市民に説明を求めたい。

また、家庭ごみ有料化以外にも①男女平等推進事業に係る予算、②個人番号制度の導入と、コンビニエンスストア各種証明書交付事業に係る予算の計上、③東京都保育従事職員宿舎借り上げ支援事業補助金制度の非活用、④市長座談会に替わる市民対話事業計画に係る予算の非計上などに異論があることから、一般会計予算案については、保険料の改定は最小限に抑えられたものと考えているが、市民を取り巻く経済状況は厳しく、社会層の家計を圧迫することとは必至である。今後の改定に当たり、状況を念頭に後期高齢者医療特別会計予算案については、国のシステムに誤りがあり一部保険料に修正、遡及と算が行われる可能性がある。

市民生活

並木市政、財政破綻への道まっしぐら

並木市長就任直後の26年度一般会計予算案の総額は84億円。それが今回は過去最大の42億円で、3年間で28億円も増加。

さらに歳入不足を補つために財政調整基金を12億円も投入。

このような予算編成を繰り返せば東久留米市は財政破綻の道まっしぐら。4年後は確実に財政危機を宣告。なぜ歳出が増え続けるのか。それは並木市長の歳出削減を伴う改革が不十分だから。財政健全経営計画は改革していると思わせるフェイク・プラン。

財政調整基金がなければ通常の行政運営が成り立たないということで、すでに財政調整基金依存体質。これにも関わらず、市長は12億円の財源不足の解消策を何も示さない。

市民生活

行政の施策進行管理に注力を持つべし

初日の3月2日に、家庭ごみ有料化実施計画に係る28年度補正予算案が提出された。計画変更を伴ったのであれば、事前に計画を示し説明すべきという理由から反対、議会としても否決となった。ここから当初予算は矛盾をはらんだものとなったが、市長からの説明はなく、予算に対する自覚と責任は全く感じられなかった。その後、矛盾の解消を図るため行政事例に基づき、29年度一般会計予算案が提出された。他自治体の事例においては議会側もその追加補正の必要性を認めており、当市の事業とは異なる。また、本質的な矛盾の解消

業の縮小を行わないこと、②地域公共交通の充実のため、二一工調査を取り組むこと、③防災対策の拡充のため、木造住宅耐震改修助成の補助率の充実および助成の周知を図ること、④また、家具転倒防止器具、感震ブレイカーの設置の助成を行うこと、⑤入学準備金の入学前支給の実施に速やかな対応し、就学援助の拡充を求める。

最後に、市政の重要課題については、次の4点を求める。

①公立保育園全国廃止計画の一日も早い撤回、②子育て機関として連携の中核的な役割を担った中央児童館の直営存続、③市民と協働で発展させた中央図書館の直営存続、④職員適任を求め反対する。



方で、必要な事業の計画的な推進や、明確な具体的な事業ビジョンの提示が、今後の東久留米市に必要なこと。それができるのは、リーダーたる市長だけである。これらの検討や取り組み無しに財政規模だけが拡大していく状況の下では、前市政からの課題解決も、新たな課題に同時に取り組むことも難しいと判断する。市長に今後のさらなる真摯な対応を求める。



私のこれまで提案した歳出削減案も何一つ取り組まれない。

結局、並木市長の改革など言葉だけ。お金を使うことだけチャレンジし、歳出削減となると急に慎重で消極的になる。

このような市長では東久留米市の将来に夢と希望を抱くことができない。

東久留米市の増え続ける歳出を止めるためには、算に反対すべしと判断し、並木市政に対する不支持の意を公明し、全ての予算に反対する。

本会議の様子を見ませんか

本会議の録画映像はパソコンで見ることが出来ます。  
 東久留米市議会 映像配信 で 検索 し、ぜひご覧下さい。



平成29年度予算案に対する各会派の意見表明・賛否討論を見るには？  
 【検索方法】  
 東久留米市ホームページ▶市議会▶映像配信▶会議名で検索  
 ▶平成29年第1回定例会▶本会議(第8日)▶再生